

しばやま FOCUS

フォーカス

町のできごとに
焦点をあてる



稲刈り体験ツアー 田園に秋の風物詩



8月22日、福祉センター前の田んぼで、風和里しばやまと芝山お米ネットワーク主催の「稲刈り体験ツアー」が行われました。黄金色の稲穂が揺れる田んぼで、参加者は、汗を流しながら鎌で収穫。刈り取り後は、新米のおにぎりなどが振る舞われ、収穫の喜びを体感した1日となりました。



親子クッキング教室

夏休みのおいしい思い出

夏休み中の8月19日、福祉センター「やすらぎの里」で保健推進員協議会主催の親子クッキング教室が開催されました。8家族18人の参加者がこの日挑戦した料理は、「おにぎらず」「鶏肉の玄米フレック焼き」「ごろごろサラダ」の3品。親子で協力して完成させた料理と推進員の方が作った「牛乳かん」を食べた参加者は、「上手にできた。家でも作ってみたい」と語ってくれました。

- ①親と子の共同作業
- ②友達と料理すると楽しいよ
- ③自分で作った料理はおいしい!
- ④この日作った料理

8月21日 エプロンの舞台



学童クラブ「芝っ子クラブ」でミニお楽しみ会が開かれました。エプロンと手作りの人形で行う劇「エプロンシアター」を学童クラブの先生が上演。子どもたちは大きな歓声を上げながら見ていました。

8月24日 地域の幸せを祈る

五穀豊穡と無病息災を祈願し、菱田地区に代々受け継がれている奉納相撲。今年も各取り組みで、両者ともに譲らない真剣勝負が繰り広げられ、鹿島神社の鎮守の森に、歓声が響き渡りました。



9月1日 災害に備える1分間



山武郡市6市町合同で、防災訓練「シェイクアウト訓練」が実施されました。町内では学校の児童・生徒、企業の方々総勢2,123名が参加し、震度6強の揺れから身を守る安全確保行動をとりました。

9月7日 ついに名称決定！

現在建設中の（仮称）空港の見える丘。名称を決定する選考委員会が開かれ、応募作品の中から名称が決定しました。決定した名称は、10月4日の町制施行60周年記念式典の中で発表されます。



9月12日 伝統の風が吹く



第5回若竹塾が、房総のむらで行われました。今回は、安房地方に伝わる「房州うちわ」作りを体験。伝統工芸士の先生に教わりながら、お気に入りの和紙と竹を使用し、伝統の1品を制作しました。



満90歳祝訪問

ご長寿をお祝い

毎年9月の第3月曜日は、長年社会に尽くしてきた方々を敬い、長寿を祝う祝日「敬老の日」です。この日を間近に控えた9月3日、芝山町に住み卒寿を迎え満90歳となった方に、お祝いの品をお贈りしました。

9月1日現在で70歳以上の方は、町全体で1,658名。そのうち今年卒寿を迎えた32名の方は、男性6名、女性26名で、地区別では二川地区20名、千代田地区12名という構成でした。

十七夜講

水面揺らす幻想的な光



毎年8月17日に、芝山仁王尊で行われているお盆行事の「十七夜講」。境内では駄菓子やかき氷の屋台が軒を連ねる中、客殿内のステージにおいて、女性ボーカルグループ「take me to the Seven」が昭和・平成の名曲を披露しました。時折雨が心配されましたが、例年通り本殿前にて灯籠流しが行われ、参加者は、手を合わせてご先祖様を供養しました。